

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2023年度 パフォーマンス向上会議情報(2024年3月1日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年3月1日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【6号機残留熱除去海水系(B)系の出口ストレーナ入口側フランジ部からの海水連続滴下について】 当社運転員が、6号機残留熱除去海水系(B)系のポンプ運転確認時、出口ストレーナ入口側フランジ部より海水の連続滴下を確認。 滴下量が少量であり、定格流量において残留熱除去海水系(B)系の運転状態に異常がないことから系統への影響はない。 今後、当該フランジ部を点検予定。</p>	G III	2月26日
2	<p>【雨水淡水化装置雨水受入タンク(A)水位計の指示不良について】 当社運転員が、免震重要棟集中監視室において、雨水淡水化装置雨水受入タンク(A)水位計の指示が計測範囲の逸脱を繰り返していることを確認。 当該水位計を再設定しても、水位指示が安定しない為、計器故障と判断。 現場監視計器により水位の監視が可能のため、水位の監視に影響はなし。 今後、当該水位計を交換予定。</p>	G III	2月28日